

旭川工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	体育Ⅲ
------------	------	-----------------	------	-----

科目基礎情報				
科目番号	0013	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般人文科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	プリント・VTR 等			
担当教員	木本 理可,小西 卓哉			

到達目標				
1. 互いに協力し合い、主体的に運動課題に取り組むことができる。 2. 自己の能力に応じて、運動における基本技術や応用的技能の習得や体力向上を目指すことができる。 3. 自己や周囲の安全に留意して活動することができる。				

ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	準備・活動の場面において、自己および仲間のとるべき行動を判断し、適切に働きかけながら、主体的に活動できる。	準備・活動の場面において、自己のとるべき行動を判断し、仲間と協力しながら活動できる。	準備・活動の場面において、自己のとるべき行動を判断できない。仲間との協力や活動への自主的な参加ができない。	
評価項目2	自己の能力を理解し、適切な運動技能、運動強度を判断し、応用的技能の習得や体力向上をはかることができる。	教員が指示した運動課題に従い、運動の基本技術や体力を身につけることができる。	教員の指示に従わず、運動の基本技術や体力を身につけることができない。	
評価項目3	自己や周囲の安全に留意しながら活動し、必要に応じて危険を回避する行動や、周囲への声かけができる。	自己の安全に留意しながら活動し、必要に応じて危険を回避する行動を取ることができる。	安全に留意しながら活動することができない。	

学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 一般人文科の教育目標 ④ 学習・教育到達度目標 本科の教育目標 ④				

教育方法等				
概要	さまざまなスポーツ種目の基本技術習得と経験を通して、生涯に渡って主体的に運動・スポーツ活動を実践する態度と能力を養成する。また合理的な運動学習によって社会性や公正な態度を身につけさせる。			
授業の進め方・方法	自分自身の体力レベルを確認した上で、各種目とも基本技術を習得しそれを簡易ゲームや正規のゲームで活用できるように練習方法等を工夫しながら授業を進める。			
注意点	授業に際しては、安全面への配慮から必ず運動に適した服装で参加をすること。怪我の防止のために装飾品は外すこと。集団スポーツにおいては、チームワークの大切さを理解し、チームでの役割を考えチームプレーを心掛けて積極的に参加をすること。個人スポーツにおいては、勝利ばかりに固執するのではなく相手を尊敬し、認めたらうでゲーム運営ができること。			

授業計画				
		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	新体力診断テスト① 長座体前屈、反復横とび、 握力、上体起し、立ち幅跳び、20mシャトルラン	・ 自己の体力水準を知り、今後の体力づくりの目標を立てることができる。
		2週	(1) ガイダンス サッカー① 基本技術の練習 (キック・ボールコントロール・ パス・ヘディング・ドリブル) ハーフコートゲーム	・ 授業の心得がわかる。 ・ 各種キックやヘディングを使って、正確にパス・シュートすることができる。 ・ 基本技術を基にハーフコートゲームを行うことができる。
		3週	サッカー② 基本技術の練習 (キック・ボールコントロール・ パス・ヘディング・ドリブル) ハーフコートゲーム	・ 各種キックやヘディングを使って、正確にパス・シュートすることができる。 ・ 基本技術を基にハーフコートゲームを行うことができる。
		4週	サッカー③ 基本技術の練習 (キック・ボールコントロール・ パス・ヘディング・ドリブル) ハーフコートゲーム	・ 各種キックやヘディングを使って、正確にパス・シュートすることができる。 ・ 基本技術を基にハーフコートゲームを行うことができる。
		5週	サッカー④ 基本技術の練習 (キック・ボールコントロール・ パス・ヘディング・ドリブル) ハーフコートゲーム	・ 各種キックやヘディングを使って、正確にパス・シュートすることができる。 ・ 基本技術を基にハーフコートゲームを行うことができる。
		6週	サッカー⑤ 実戦プレーの基礎練習 (各ポジション、セットプレー) ハーフコートゲーム	・ チーム内で工夫、協力してセットプレー (CK・FK) を組み立て、ゲームで有効に活用することができる。 ・ 安全に配慮したゲームの運営・進行をすることができる。
		7週	サッカー⑥ 実戦プレーの基礎練習 (各ポジション、セットプレー) ハーフコートゲーム	・ チーム内で工夫、協力してセットプレー (CK・FK) を組み立て、ゲームで有効に活用することができる。 ・ 安全に配慮したゲームの運営・進行をすることができる。

		8週	新体力診断テスト② (2) 50m走、ハンドボール投げサッカー⑦ 正規のルールを理解と審判法 (実技テスト・ゲーム評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の体力水準を知り、今後の体力づくりの目標を立てることができる。 ・サイド攻撃、スルーパス、オーバーラップ、等の戦術を工夫し、ゲームにいかすことができる。 ・緩急をつけたドリブルができる。 ・力強いシュートを正確にゴール枠内にけることができる。
	2ndQ	9週	ハンドボール① 基本技術の練習 各種パス、ドリブル、シュート、ルール、ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・サイド攻撃、スルーパス、オーバーラップ、等の戦術を工夫し、ゲームにいかすことができる。 ・緩急をつけたドリブルができる。 ・力強いシュートを正確にゴール枠内にけることができる。
		10週	ハンドボール② 基本技術の練習 各種パス、ドリブル、シュート、ルール、ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・サイド攻撃、スルーパス、オーバーラップ、等の戦術を工夫し、ゲームにいかすことができる。 ・緩急をつけたドリブルができる。 ・力強いシュートを正確にゴール枠内にけることができる。
		11週	ハンドボール③ 基本技術の練習 各種パス、ドリブル、シュート、ルール、ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種パスとキャッチングの基本と、ドリブルができる。 ・ラインに気をつけてジャンプシュートができる。 ・基本的なゲーム進行やルールを理解し、安全に配慮したゲームの運営をすることができる。
		12週	ハンドボール④ 基本技術の練習 各種パス、ドリブル、シュート、ルール、ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種パスとキャッチングの基本と、ドリブルができる。 ・ラインに気をつけてジャンプシュートができる。 ・基本的なゲーム進行やルールを理解し、安全に配慮したゲームの運営をすることができる。
		13週	ハンドボール⑤ 実戦プレーの基礎練習 ディフェンス・オフense ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーンディフェンスのポジショニングができる。 ・基本的なゲーム進行やルールを理解し、安全に配慮したゲームの運営をすることができる。
		14週	ハンドボール⑥ 実戦プレーの基礎練習 ディフェンス・オフense ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーンディフェンスのポジショニングができる。 ・セットオフenseのポジショニングができる。 ・基本的なゲーム進行やルールを理解し、安全に配慮したゲームの運営をすることができる。
		15週	ハンドボール⑦ 正規のルールを理解 (実技テスト・ゲーム評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴的なルールを理解しゲームができる。 ・ステップを合わせた力強いシュートをゴール枠内に正確に投げるができる。
		16週		
後期	3rdQ	1週	バドミントン① 基本技術の練習 (グリップ・リストワーク・各種ショット) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・バドミントンの技術的特性が理解できる。 ・正しいラケットの握り方や構えを理解できる。 ・基本的なルールを理解し、相互審判をし、ゲームを進めることができる。
		2週	バドミントン② 基本技術の練習 (各種ショット・サービス) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ショットやサービスを正しいフォームで打つことができる。
		3週	バドミントン③ 基本技術の練習 (各種ショット・サービス) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ショットやサービスを正しいフォームで打つことができる。
		4週	バドミントン④ 基本技術の練習 (各種ショット・サービス) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ショットやサービスを正しいフォームで打つことができる。
		5週	バドミントン⑤ フォーメーションの練習 ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ダブルスにおけるフォーメーションがわかる。 ・フォーメーションを考えながらゲームを行うことができる。
		6週	バドミントン⑥ リーグ戦	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学んだ知識・技能を生かして、安全・公正にリーグ戦を行うことができる。
		7週	バドミントン⑦ 実技テスト・リーグ戦	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学んだ知識・技能を生かして、安全・公正に実技テストやリーグ戦を行うことができる。
		8週	バスケットボール① 基本技術の練習 (各種パス・ドリブル・シュート) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールの技術的特性が理解できる。 ・2年生で習得した技術を基に、より正確に安定して行うことができる。 ・基本的なルールを理解し、相互審判をし、ゲームを進めることができる。 ・安全に配慮したゲーム運営・進行をすることができる。
	4thQ	9週	バスケットボール② 基本技術の練習 (各種パス・ドリブル・シュート) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生で習得した技術を基に、より正確に安定して行うことができる。
		10週	バスケットボール③ 基本技術の練習 (スクエアパス、3メン等) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の技術が、動きの中でも正確に行うことができる。
		11週	バスケットボール④ 実戦プレーの基礎練習 (2対2、3対2、3対3等) ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間と連携し、相手の動きに応じたプレーを身につけることができる。
		12週	バスケットボール⑤ 戦術を工夫した実践練習 ミニゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各ポジションの役割がわかる。 ・対戦相手に応じて、ディフェンス形態や、オフenseポジションを工夫してゲームをすることができる。

		13週	バスケットボール⑥ リーグ戦	・これまでに学んだ知識・技能を生かして、安全・公正にリーグ戦を行うことができる。
		14週	バスケットボール⑦ 実技テスト・リーグ戦	・これまでに学んだ知識・技能を生かして、安全・公正に実技テストやリーグ戦を行うことができる。
		15週	競技選択	・バドミントン・バスケットボールから競技を選択し、学んだ知識・技能を基に、運動に取り組むことができる。 ・構成されたグループで、試合をどのように行うか検討し、協力して活動することができる。 ・安全に配慮した運営・進行ができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	ゲーム・試合評価	実技テスト等	レポート	口頭発表	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	0	20	0	0	0	0	20
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	50	0	0	0	0	30	80